

7 - 8 50万分の1全国活構造図作成計画について

Progress of the Compilation of 1:500,000 Neotectonic Maps

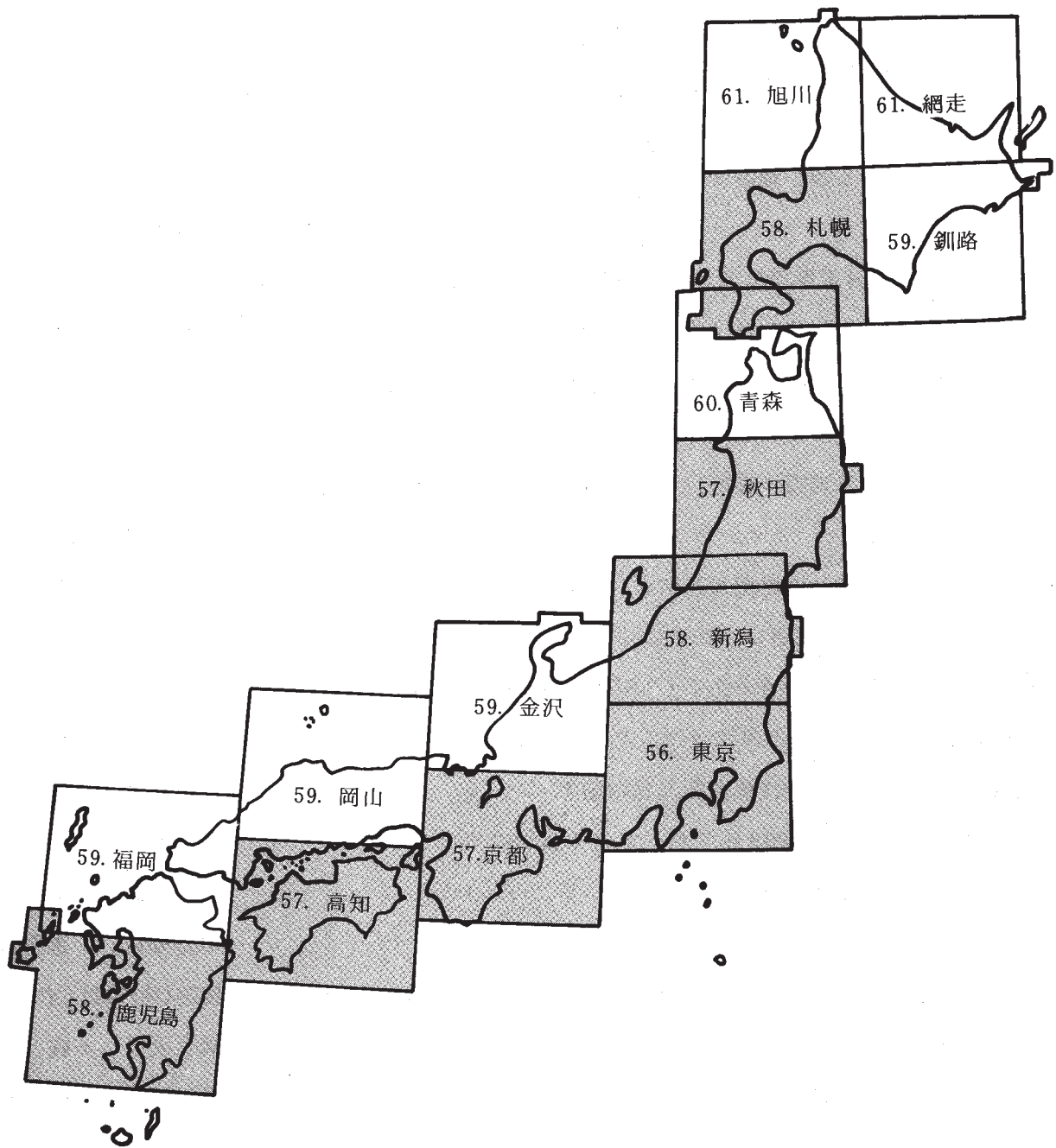
地質調査所
Geological Survey of Japan

地質調査所では昭和54年度からの第4次五ヶ年計画の一環として縮尺50万分の1の活構造図を全国（島嶼部を除く）にわたって統一基準で作成をする計画を立てた。

その結果、57年度末までに「東京」をはじめ4図幅を完了し、58年度末には「札幌」、「新潟」、「鹿児島」の3図幅を完了した。これにより全国14図幅のうちその1/2を完了したこととなる。

残りの7図幅については、第5次五ヶ年計画に引継がれ、61年度末までに完了の予定である。また、出版の完了した図幅を順次デジタル化し、「活断層・活構造に関するデータベースシステム」に入力し、多岐にわたる要請に即応できる体制をととのえる計画である。

（衣笠善博）



第1図 50万分の1活構造図作成計画
 図中の数字は出版年度(予定を含む)
 アミ点部は既出版地域

Fig. 1 Index of 1 : 500,000 Neotectonic Maps.
 The number in each quadrangle is the fiscal year of publication.
 Maps of shaded area have been published by the end of 1983 fiscal year.